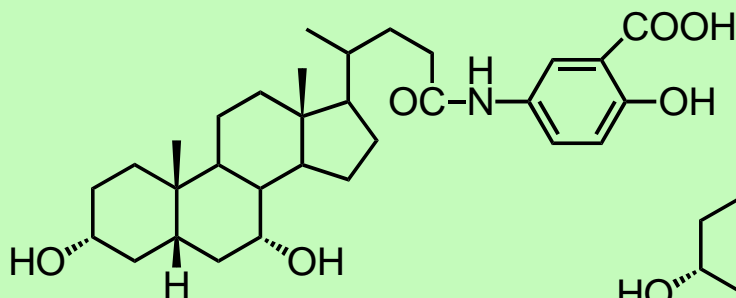


【分野】 医薬品、製剤

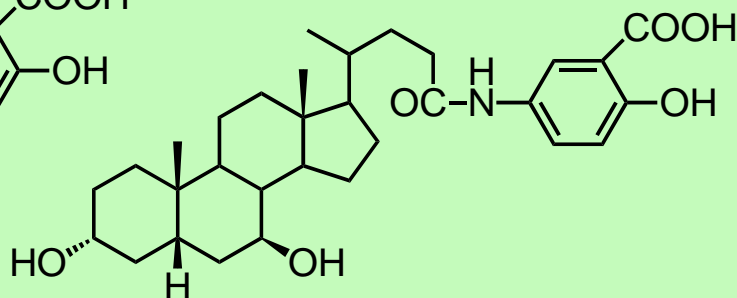
【キーワード】 メサラジン、胆汁酸

【研究シーズの概要】

潰瘍性大腸炎の治療薬、5-アミノサリチル酸（5-ASA）が、大腸到達以前に吸収されることによって発症する重大な副作用などを解決するため、5-ASA-CDCA および 5-ASA-UDCA の胆汁酸エピマー縮合体の簡単な合成法を確立し、物性研究を行いました。両縮合体は溶解度、消化管移行速度が異なるが、5-ASAの大腸部位への滞留性もよく、薬理効果が増大することなどを確認しました。



5-ASA-CDCA



5-ASA-UDCA

【特徴、効果、独創的な点】

本縮合体は副作用を軽減し、治療効果を高める有効なプロドラッグとなりうる。また、エピマーの両縮合体の物性差を活かして、これらを混合すると薬理効果の持続性を高めることができる。

【利用、用途】

- 大腸部位標的経口徐放性治療薬としての用途

【知的財産等情報】